

セラピーを学ぶ際の基本となり、必須になるのが「解剖生理学」の知識ですが、病気について理解する



るためには、さらに”病気の成り立ちと仕組み”を理解する「病態生理学」という領域を学ぶ必要があります。

この講座では、コメディカルの学生が使用するレベルのテキストを用いますので、この機会に、きちんとした基本を身につけていきましょう。

#### <テキストの紹介>

◎テキスト(下記2冊～2015年以降の印刷のものをご用意下さい!!)

##### ・病態生理学 I

『普及版 病態生理・生化学・栄養 図説・病気の成り立ちとからだ[ I ] 症候別病態生理編』中野昭一 医歯薬出版株式会社 3,000円(税別)

##### ・病態生理学 II

『普及版 病態生理・生化学・栄養 図説・病気の成り立ちとからだ[ II ] 疾患別病態生理編』中野昭一 医歯薬出版株式会社 3,400円(税別)

(各自でご利用下さい)

#### ◎申し込み方法

件名を「病態生理学講座申込みの件(氏名)」とし、下記の項目をメールまたはファックスでお送りいただき、お振込み下さい。振込みをもって正式受付とさせていただきます。

① 講座名② 日程③ 氏名(ふりがな)④ 住所⑤ 連絡先(当日つながる電話番号)⑥ メールアドレス

■ 受講料: 全12回 90,720円(24時間)～お支払は3分割も可能です(申込時、7月末、8月末にそれぞれ30,240円ずつとなります)

■ 講師: 降矢英成(赤坂溜池クリニック院長)

■ 対象はどなたでも。病気の成り立ちと仕組みを理解する「病態生理学」を学びたい方。

■ 日程: 木曜の13:30～15:30

7/5・12・19・26・8/2・9・23・30・9/6・13・20・27

#### <講座内容のポイント>

○7/5～病態生理学 I ①(第I部1章、第II部、第III部1章疲労、2章炎症、3章渴き、4章食欲不振)

○7/12～病態生理学 I ②(第III部5章肥満、6章嘔吐、7章下痢と便秘、8章黄疸、9章発熱・うつ熱)

○7/19～病態生理学 I ③(第III部10章出血と止血、11章貧血、12章高血圧と低血圧、13章動悸・息切れ・不整脈、14章呼吸とせき・たん・呼吸困難)

○7/26～病態生理学 I ④(第III部15章糖尿と糖尿病、16章蛋白尿と腎臓機能、17章浮腫、18章痛み)

○8/2～病態生理学 I ⑤(第III部19章不眠、20章めまい、(21章ショック～触れる程度)、22章意識の障害、23章感情の障害・うつ、24章記憶の障害・認知症、25章てんかん)

○8/9～病態生理学 II ①(I 消化器)

○8/23～病態生理学 II ②(II 代謝性疾患～先天性疾患は触れる程度、III 血液疾患)

○8/30～病態生理学 II ③(IV 心臓・循環器疾患)

○9/6～病態生理学 II ④(V 呼吸器疾患、VI 内分泌疾患)

○9/13～病態生理学 II ⑤(VII 脳神経系疾患)

○9/20～病態生理学 II ⑥(VIII 腎・泌尿器疾患、IX 感染症)

○9/27～病態生理学 II ⑦(X アレルギー疾患、11 膠原病、12 腫瘍、13 種々の中毒)

■ 主催・お問い合わせ: (有)ホリスティックヘルス情報室

Eメール: hic@a7.rimnet.ne.jp FAX: 03-5572-8219

URL: <http://holistichealthinfo.web.fc2.com/index.html>

◎ お振込先

三菱東京UFJ銀行虎ノ門中央支店 普通5832950 (有)ホリスティックヘルス情報室

